

【研修会】放課後等デイサービスにおける言語聴覚士の役割

放課後等デイサービスは、6歳～18歳までの障がいや発達特性のある子ども達に対する福祉サービスです。この放課後等デイサービスでの言語聴覚士のニーズが高まっています。

今回、神戸市中央区にある「児童発達支援くっく」の石田朋子先生に放課後等デイサービスにおけるSTの業務内容や、制度、他施設との連携、成人領域との違い、そして現状の課題や今後の取組などについてご講演いただけることとなりました。

小児領域の皆様はもちろん、成人領域でご活躍の方々にもぜひお越しいただきたいと思えます。

当研修会は「阪神間訪問言語聴覚士の集い」という任意団体が行う研修会ですが、兵庫県言語聴覚士会理事会の承認を得て、県士会ホームページでもご案内させていただきました。

多くの方々にご参加いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

日時：2019年8月9日（金）19:00-20:30

場所：アクタ西宮 東館3階 コープ研修室

阪急西宮北口駅 北改札を出て東へ（地図参照）

講師：石田朋子先生（児童発達支援くっく 言語聴覚士）

会費：未定

プログラム

19:00-19:30 名刺・情報交換会

19:30-20:30 石田朋子先生ご講演

内容：放課後等デイサービスにおけるSTの業務内容、制度、他施設との連携、成人領域との違い、現状の課題や今後の取組など

主催：阪神間訪問言語聴覚士の集い

申込：こちらまでご連絡ください。 tmaesan@gmail.com 前田達慶



- ・ アクタ西宮には西館と東館があります。会場は東館の3階です。
- ・ 図の矢印の先、③が会場のコブ研修室です。